



わらいごえ



令和3年(2021年)6月30日
札幌市立手稲中央幼稚園
学級だより 第4号

鬼遊びが楽しい♡

6月に入り『バナナ鬼』『ことしのボタン』『かくれんぼ』を学級みんなで遊んでいます。バナナ鬼の初日は、ルールを絵で説明し、鬼は緑のビブスを付け分かりやすくしました。鬼にタッチされたら止まり、バナナに変身(両手を上に上げて)「助けて～」と仲間を呼ぶと仲間が助け、また逃げるというルールです。「きゃ～」と大喜びで園庭を逃げ回ります。鬼に捕まるとバナナに変身!になるところが・・・中には鬼に捕まらなくても自主的にバナナに変身する子。また、鬼にタッチされても何事もなかったかのように逃げ続ける子、捕まっている子を次々に助けに回る子。



バナナ鬼はどこが楽しいのかなと考え、①仲間を助ける ②バナナに変身する ③追い掛ける 追い掛けられる ④ルールがあるからたくさんの仲間でも遊べる。など楽しさの要素がたくさんあります。でも今は「きゃ～」と大騒ぎで追い掛けたり逃げたりを存分に楽しんでいます。思う存分走り回って楽しむ今人気の遊びです。

まだ遊びの中でのルールを知る経験が少ない子。ルールを聞いても遊んでいるうちに忘れてしまう子、ルールがあっても「自分は捕まりたくない!」と気持ちの制御が難しい子もいるようです。

次第に子どもたち同士でルールを考えたり、みんなで遊ぶ時は決めたルールを守らないと楽しくない!と気づき、思いを伝え合ったり、喧嘩をしたり、いろいろな姿が見られていくことでしょう。

椅子取りゲーム「せーの!悔しい」

学級のみんで『椅子取りゲーム』をやってみました。そら組は自分の思いが通らないと我慢ができなくなってしまう子、勝ち負けにこだわる子、1番が好きな子、思っていることは何でも言葉にしてしまう子、いろいろな子がいます。遊びの中で思い通りにならない経験、嬉しいこと、悔しいこと、友達を応援することも経験してほしいと思っています。そこで、遊びを始める時に話しました。「これから椅子取りゲームという遊びをするけれど、みんなで楽しく遊ぶために3つのことを守ってほしいの①怒らない②泣かない③暴れない 守れるかな?」するとみんなが「大丈夫、守れるよ。」と答えてくれました。



ゲームが始まりました。数回はピアノの音が止まったら、全員が座れる経験をし、「次から座



ゲームが始まりました。数回はピアノの音が止まったら、全員が座れる経験をし、「次から座



怒らない



泣かない



暴れない

れなかった人は、応援席に座ります！」と伝え、歩き出しました。音が止まり、5人が座れなくなり応援席へ。応援席に来た子は「あれ？ここに座るのか」と、座れなかった仲間みんな「悔しい！」と叫びました。3回くらい続き、「せーの！悔しい！」という叫びが連帯感をうみ笑顔も現れ、そのうちに「がんばれ！」と応援する子も出始めました。最後5人くらいが残り「今日の優勝者は・・・」と紹介すると、「おめでとう！」と拍手。悔しいからもう1回やろうか・・・と3回ゲームをしました。「みんなで楽しく遊ぶために！」と決めた3つの約束を守ろうと自分の気持ちを制御して遊べたこと、「せーの！悔しい」と大声で言うことで、気持ちを切り替えるというとても良い経験をしました。



そら組で遊んでいる歌、手遊び、踊り、絵本

歌かたつむり 線路はつづくよどこまでも

手遊び げんこつやまのたぬきさん 三ツ矢サイダー

わらべうた ことしのぼたん

踊り まっくろけっけ、サメの家族、だいすき日本

絵本 はらぺこあおむし(エリックカール) ぜったいにおしちゃんだめ(ヨシタケシンスケ) のらねこぐんだんアイスのくに のらねこぐんだんおばけのやま(工藤ノリコ作) でんしゃでいこう(間瀬なおかた作) だるまさんが(かがくいひろし作) きょだいなきょだいな(長谷川摂子作) だめよデイビッド!(デイビッド・シャノン作) ほか

学級で話題になっていたことは・・・
オリンピック 世界 日本 上野で
パンダの赤ちゃん誕生 セミの羽化
カイコが繭を作って・・・

親子のステキな会話 (一部ご紹介)

母：(ポケットに紙が入っていたので) これは何を書いたの？

子：林の宝の地図だよ。○君と○ちゃんと書いて探検したよ。

母：これは何？(地図を指さしながら)

子：ここが林の入り口でこれは毒の川で点は宝物の場所でこれは道で、青は溶岩だよ。

登降園の時、夕食時、寝る前など「どんな話が聞けるかな？」と楽しみにしてみたいかがでしょうか？

母：(学級便りを見て) ○とママが普段どんな話をしているかちょっと教えてほしいんだって！

子：え～何それ！それはちょっと恥ずかし過ぎるでしょ！

母：やっぱり ○とママがラブラブなのばれちゃうかも？ばれちゃってもいいか？

子：いや～それはさすがにだめでしょ ラブラブだけどさあ～ばれちゃうのはちょっとねえ～

いやっ！やっぱりそれは内緒だね

母：今日林に行ったの～？

子：うん！あのね！おもしろちょう(モンシロチョウ)がいたの！！

子：幼稚園始まったら雨終わったわ。

母：そうなの・雨がやんでよかったね。

子：林に行ったよ。虫かごにミミズとダンゴムシを入れたよ。

母：○ちゃんミミズ触れるの？すごいね。

お気に入りの遊び、林、料理を作りながら、イラストを見ながらなど、楽しい会話をたくさん教えていただきました。

「へ～、すごいね、いいね～」と自分の話を聞いてくれる人がいることは愛されていること、大切にされていることを感じ、愛着が深まり、情緒が安定し、人への信頼感を育んでいきますよ。